

祭ばやし

ビタミンC

第58号

平成24年10月1日発行

錦秋号

これが「日本デンマーク安城」の田んぼアート?!

平成24年作品 「気球に乗り天の川に浮かぶキーボー」



安城市の田んぼアートは今年で6年目を迎えました。

田んぼアートをきっかけに“農業王国デンマーク”をアピールし、

安城の農産物を全国的に発信していきたいという地元農家さんの願いが込められています。

一里物語

愛知慈恵会の各施設の周辺にはとにかく「驚き」「感動」「楽しさ」がいっぱい!

今回も施設スタッフが突撃取材で連載中。

第1話 一宮の喫茶文化 モーニング物語 (第51号)

第2話 安城桜井風物語 (第52号)

第3話 創作キルト展「富士に遊ぶ」特集 (第53号)

第4話 一宮市名物 のこぎり屋根物語 (第54号)

第5話 白川郷萩町春駒保存会・七福神 (第55号)

第6話 御母衣ダムと荘川桜物語 (第56号)

第7話 和泉そうめん物語 (第57号)



第58号 目次

- 服部幸應先生 南信州根羽村特別講演会&ファミリーコンサート.....2
- 一里物語 第8話 ふれあい田んぼアート.....4
- 特別養護老人ホーム あいふるの里/座・柿ノ木/瀬音さくら山荘/しゃくなげ荘.....6
特別養護老人ホーム 萩の里/風の苑マгноリア
- 特別養護老人ホーム 小川の里/大黒・恵比須/養護老人ホーム新和楽荘.....7

- 敬老の日(敬老会).....8
- 施設のご長寿一番/童謡のふるさと(第三回).....9
- 今昔物語/宮道佳男顧問弁護士の特別講義開催.....10
- 懐かしの昭和キネマ(No.8)/介護の豆知識(第二回).....11
- 平成24年度10月~12月行事予定/編集後記.....12

根羽村はこんなところ

根羽村は、長野県の最西南端、愛知県との県境に位置しています。
 村の南東には茶臼山がそびえ、全体に北西へ向かって標高が低くなります。
 村の面積の90%余りを森林が占める、自然豊かな村です。
 面積:89.95km²
 人口:1,069人
 村の木:スギ
 村の花:ツツジ



根羽村は武田信玄終焉の地

三河への進出を目指していた武田信玄により三河国根羽村は、元龜2年(1571)信濃国へ編入されました。しかし三河国野田城(愛知県新城市)攻略の後、鳳来寺にて肺肝の療養をしていましたが、病状が思わしくなく、三州街道を北上し甲斐国へ引き返す途中元龜4年(1573)4月12日、53歳で根羽村の地で臨終を迎えました。その折風林火山の旗を横にしたのでこの地を「横旗」といいます。



国道153号線根羽村横旗には大きな信玄塚の看板がある



国道から少し入った根羽杉の林の中に宝篋印塔があります



テーマは「食育」乳幼児から食育をしっかりと話されました



根羽村 大久保村長からの挨拶



池田美保さんは歌とピアノ演奏を披露



愛知慈恵会谷川理事長の挨拶



参加者全員で「ふるさと」を歌いました



最後はお楽しみ抽選会です



おめでとうございます

塩の道～中馬海道～

根羽村を南北に走る国道153号はその昔中馬街道と呼ばれました。中馬街道は三河湾で採れた塩を山間部へ運ぶための「塩の道」でした。矢作川を川舟で上り、古鼠(ふっそ=現豊田市)で荷揚げされた塩は、足助の塩問屋で荷直しされ、信州方面へ中馬によって運ばれていました。中馬とは、江戸時代の中ごろ、信州でつくられた馬の背で荷物を運ぶ人々の組合のことです。終点塩尻の名前の由来も、塩の道の終わりというところから来ているという説もあります。

明治用水

明治用水は、矢作川水系の水資源を利用して、「農業用水」「工業用水」として三河地域の生活を支えています。明治用水が引かれる前までは、この地域は安城ヶ原と呼ばれる荒れた碧海台地でした。明治用水はこの台地に矢作川の水を引くという碧海郡和泉村(現安城市和泉町)の都築弥厚の用水計画に始まり、彼の意志を継いだ岡本兵松や伊予田与八郎により実現されました。明治12年(1879)着工、翌年完成、事業費7万5740円は全額民間資本により調達されました。豊田市水源町で取水し、同市広美町で西井筋を分流し、安城市曲尺事で中井筋と東井筋に分かれて給水しています。これによって碧海台地はみことな穀倉地帯に変わり、のちに「日本デンマーク」と呼ばれるほどの農業先進地域となりました。

幹線水路の長さ:88km

Neba Village Summer festival !!



服部幸應先生 特別講演会 & ファミリーコンサート

開催日:平成24年8月11日(土) 会場:南信州 根羽村小中学校 体育館

高年齢福祉施設小川の里のある安城市は、長野県根羽村を源流とする矢作川の支流に位置します。矢作川の水を源として明治13年、明治用水の開削により、キツネの住む安城ヶ原が見事な美田と変わりました。現在、安城市は「日本デンマーク」と称される農業先進地域から、自動車関連産業の工場の進出により、今日の三河地域の中核を担う都市の一部にまでなりました。安城市発展のルーツはまさに根羽村に源流を発する矢作川といえます。そんなご縁を持ちまして根羽村と安城市とは色々な交流がなされております。

愛知慈恵会もまた、平成23年11月には白川郷 莊川桜親善大使として根羽村ネバーランドに桜の植樹をさせていただきました。そして平成24年8月11日に愛知慈恵会と親交が深い、当法人食育アドバイザーの服部幸應先生(医学博士・健康大使・学校法人服部学園理事長で食育の第一人者)の特別講演会が、根羽村立根羽小中学校体育館にて開催されました。先生は昨年12月当法人の安城小川の里の講演会に引き続き、今回は根羽村にお越しいただき、「食育」について語られました。食べ物の安全性や子供のしつけ、家族のだんらん、また食料・環境問題などの幅広いお話を軽妙に語られ、先生が携わった食育基本法を「一生の支え。この法律を広めたい」と話されました。

またファミリーコンサートではソプラノ声楽家の池田美保さん(山形でご活躍の歌のお姉さん)が「アメイジング・グレイス」などの歌を披露され、ステージに上がった来場者と幸せや夢について語られました。

村内外からたくさんの方が来場され、夏休みの思い出深い一日となりました。フィナーレはお楽しみ抽選会で盛り上がりましたネ。





愛知県安城市はかつて先進的農業の先駆けとして「日本のデンマーク」と全国に名を馳せて来ました。現在も多くの若い農業後継者が稲、麦、大豆、野菜、花卉などを生産し、大変農業の盛んな地域です。食の安全安心や地産地消が叫ばれる昨今、もう一度「日本デンマーク」の原点に立ち返り、生産者からの情報発信と農業のイメージづくりをしたい。そんな熱い思いをずっと抱いておられた農家さんが平成18年に青森県田舎館村で田んぼアートと出会い、安城でもできないかと農家仲間提案しました。この提案のもと、農家さん達をはじめとして、農協や地元企業、安城市などが参加し、ふれあい田んぼアート実行委員会が組織され、同組織によって安城市で田んぼアートが実施されるようになりました。



大きな箱寿司に入刀



田んぼアート内のステージで「田んぼアート植エディング」



慣れない手つきで稲刈りに挑戦



田んぼアート収穫祭

..... 歴代田んぼアート



平成19年度 (案山子)



平成20年度 (宝船)



平成21年度 (風車)

所在地：愛知県安城市和泉町七ツ田
(安城産業文化公園「デンパーク」正面ゲートより西へ400m)
主催者：ふれあい田んぼアート実行委員会
(農業者主体・安城市農務課・JA あいち中央)
開始年度：平成19年(2007年)
田んぼの面積：約5,200㎡
絵柄部分の面積：横50m×縦70m
約3,500㎡



平成23年度 (日本列島)



平成22年度 (汽車)

いなか だてむら 青森県田舎館村の田んぼアート

田んぼをキャンパスに見立て、色の異なる稲を使って巨大な絵を描く「田んぼアート」。その「田んぼアート」発祥の地が田舎館村です。年々進化し続ける田舎館村の「田んぼアート」は、平成16年に「遠近法」を導入、平成18年に「赤色」の稲、平成20年には「白色」の稲、そして平成23年には「橙色」の稲を採用し、彩り豊かにそのアートを表現しています。

平成24年 作品名「悲母観音と不動明王」
所在地 青森県南津軽郡田舎館村
開始年度 平成5年



慣れない手つきで田植えに挑戦



泥んこになってお宝さがしゲーム



うまく絵になってくれるかな？

もともとは平成5年、青森県田舎館村から始まったと言われる「田んぼアート」。

現在では全国100か所以上の会場で、毎年個性豊かな田んぼアートが展開されています。

愛知県内でも数か所で開催されていますが、中でも一番の先輩格が、安城市の「ふれあい田んぼアート」。平成19年からスタートし、平成20年までは油ヶ淵で、平成21年からは会場をデンパークの西側、安城市和泉町七ツ田に移し、毎年楽しい田んぼアートを見せてくれています。

特別養護老人ホーム 楽しい夏祭りの一夜

祭り日和の快晴に恵まれ、平成24年度「小川の里」の夏祭りが開かれました。今回の夏祭りも、スタッフだけでなく、多くのボランティア様やご利用者の方が一緒となり、地域の皆様との交流を深める意味でも、価値ある一時となったと思います。盆踊りに参加し、露店を巡り、普段はあまり話せないからと、ご家族や、他のご利用者との会話を楽しんだり、三者三様の楽しみで、普段より笑顔も多く、積極的な一夜となったと思います。



デイサービス Let's Dancing

去る7月26日、「やっこの会」の皆様をお迎えしてご利用者との交流を深めました。「やっこの会」の皆様による多彩な踊りにご利用者の皆様から大きな歓声と拍手が起りました。今回は「夏祭り」で行われる盆踊りの練習も兼ねて行い、「炭坑節」の練習には特別力が入りました。時間の経過とともに盛り上がり、ステージに上がって踊り始めるご利用者もみえました。「上手に踊れるようになりたいなあ」、「みんなで踊ると楽しいなあ」など口々に言われながら、踊ってみえました。



グループホーム しっかり食べて夏バテ解消

今年の夏もとても暑いですが、田苑春風のみなさんはしっかり夏を楽しんでみえます。流しそうめんを涼を感じながら食事していただいたり、一色産の新鮮なうなぎを買ってきて、炭火焼きにしたり…。暑いのに、香ばしいにおいに誘われてみなさん中庭へ集まってみえました。毎日しっかり食えることが元気の秘訣。おいしく食べて、暑い夏を乗りきりましょう!



あかねぞら

大黒・恵比須 安城の夏といえば「安城七夕まつり」

あかねぞら大黒・恵比須では、8月3日(金)~5日(日)の安城七夕まつり期間中、昨年に引き続き、毎日ご利用者4~5人ずつで、七夕の見学と昼食を兼ね外出しました。猛暑の最中でしたが、七夕のにぎやかな雰囲気と和食処「花むすび」でのおいしい御膳を満喫し、大満足の3日間でした。



ひだまりの詩

新和楽荘 天の川ならぬそうめんの川

ファミリーの皆さんに呼びかけ、短冊に願い事を書いていただき、中庭と食堂に飾りました。その中には100歳まで元気に過ごす、お寿司が食べたい、野球観戦がしたい、彼女が欲しい、などバラエティー富んだ願い事がたくさんありました。

また、7月6日には七夕の行事で毎年恒例の流しそうめんを行いました。棟別でファミリーを食堂へお呼びし、竹で組まれた流しそうめんの台にそうめんを流し、召し上がって頂きました。箸を器用に動かし、流れるそうめんを必死で、追いかけておられました。普段すばやく動けない方でも考え付かないほどの俊敏さでそうめんを取られ、昼食からさほど時間が経っていないにも関わらず、ほとんどの方がお腹いっぱいになるまで召し上がられました。ファミリーからは、「季節感が感じられて良いね」「昔を思い出す」などたくさんの喜びの声を聞くことが出来ました。ファミリーだけでなくスタッフも楽しく参加でき、笑顔の絶えない行事となりました。



一宮七夕まつりに行ってきました!

特別養護老人ホーム



7月26日に恒例の一宮七夕まつりに行ってきました。外は猛暑で大変暑い中アーケード内を散策しお店で皆さんとかき氷をほおぼり外出を楽しめました。皆さんの顔からは笑みがこぼれ「昔の七夕はもっと活気があったね」など昔話を交えながら会話ははずんでいました。



産・柿ノ木 荒汐部屋へ見学に行ってきました!

名古屋場所開催前、浅井公民館で稽古をしていらっしゃる荒汐部屋を訪問してきました。稽古の様子は緊張感が漂っており、ぶつかり合う音や土俵を踏みしめる音が大きく、迫力いっぱいでした!力士の方々は、大きく、力強く、稽古後には優しく声をかけてくださったり、手を差し伸べてくださったりし、とても良かったです。柿ノ木のご利用者皆で作った千羽鶴を手渡し、「名古屋場所は頑張ってください!」と声援を送ってきました。



瀬音 さくら山荘

夏だ! 納涼花火大会!!



7月30日と8月3日に花火大会を行いました。ナイアガラの滝がとってもきれいでした。

しゃくなげ荘

マスコット貼り絵で記念写真



7月20日にぎふ清流国体マスコット貼り絵をしました。ミナモちゃん、かわいいでしょ!!

ライフガーデン



ミス七夕と楽しいひとときを過ごしました。

7月12日:ミス七夕、ミス七夕クイーン、ミス織物の3名が一宮七夕まつりのPRの為、萩の里の特養とデイサービスを訪問されました。記念品とうちわを頂き、ファミリーの皆さんもとてもいい表情でお話をされていました。5~60名のファミリーでお出迎えをして、お一人お一人がうちわを受け取ると自然と笑顔がでていました。七夕まつりへの楽しみが一層膨らんだ様子です。



風の苑

マゲノリマ 7月21日、第4回の感謝祭を開催致しました。

午前中は合唱、ハンドベル演奏、鳴子演奏、ダンス披露、オカリナ演奏を超満員のパブリックホールで行いました。午後からは各階にて、バイキングとにぎり寿司屋台を行い、たくさんのご家族や地域の皆様にお楽しみいただきました。特に、にぎり寿司の中でも今年は価格が高騰しているうなぎが好評で、あっという間に売り切れてしまうほどの大人気ぶりでした。



いつまでもお元気で明るく楽しい日々をお過ごし下さい。

あふり
Ifu no Sato

長合 登女子さん
明治43年10月25日生 101歳



好き嫌がなく毎日3食完食
これぞ長寿の秘訣ではないで
しょうか！

風の苑
マゲノリア

小出 光重さん
明治39年2月25日生 106歳



みなさんのおかげです。
まだまだ(長生きできるよ)と
頑張っています。

安城
小川の里

濱本 ハル工さん
明治43年3月4日生 102歳



ヨーグルトや甘い物が大好きです
特に行事食はペロリと平らげてくれ
ます。

杉浦 志津子さん
明治43年3月5日生 102歳



とてもおしゃれ好きでしっかりと車椅子
を自走されます。
美意識が高くお肌のお手入れも忘れ
ません。

萩の里

奥村 きみ彥さん
明治38年1月3日生 107歳



「食事も人生も味わうこと」
それが長生きの秘訣です。

ひだまりの詩

新和楽荘

吉田 まさをさん
大正4年12月30日生 96歳



くよくよしたり、悩んだりして
も仕方がない。余分なことを
考えず、気軽に過ごすことが
長寿の秘訣です。

祝
ご長寿ベスト5!

- 第1位 萩の里 奥村 きみ彥さん 107歳
明治38年1月3生まれ
- 第2位 風の苑 マゲノリア 小出 光重さん 106歳
明治39年2月25生まれ
- 第3位 萩の里 佐野 つや子さん 102歳
明治42年10月5生まれ
- 第4位 小川の里 濱本 ハル工さん 102歳
明治43年3月4生まれ
- 第5位 小川の里 杉浦 志津子さん 102歳
明治43年3月5生まれ

瀬音 さくら山荘

松井 ふささん
明治43年10月10日生 101歳



松井様は白川村萩町在住でさくら山荘へ平成20年4月に入居されました。
とっても働き者で、お元気な頃は田んぼや畑に精を出していました。
さくら山荘で100歳のお誕生日を迎えられた時のスナップです。

白川村最高齢者
第1位でもあります！

敬老の日

9月16日、あいふるの里では敬老会を行いました。今年も地域の子供会の皆様に敬老のお祝いをして頂きました。スタッフによるユニバーサル・スタジオ・ジャパンのグッキーダンス!と一緒に見たりして、とても喜ばれていました。昼食には、ちらし寿司と天麩羅、手作りおやつのかレーブ、笑顔の絶えない一日となりました。



敬老の日、おめでとうございます。

小川の里では9月10日と9月16日に敬老会が行われました。長年にわたり、会社、家業、家庭等の各分野においてそれぞれ活躍をされてきたご入所者の方々に尊敬の念と共に感謝の気持ちがこみ上げてきます。現在、小川の里には100歳以上の方が3名もいらっしゃいます。皆様に長生きの秘訣をお聞きしますと「よく眠ること」「酒、たばこはやめなこと」「おしゃれすること」など、教えて頂きました。毎日に流され笑顔を忘れてしまう時、ご入所者の「ありがとう」の言葉や笑顔にほっこりと癒されます。その元氣や笑顔がパワーの源となります。



伝統芸能にふれる敬老会

新和楽荘では、9月12日に敬老会を行いました。昼食に出張回転寿司を依頼し、施設にいなから外食をしている雰囲気、お寿司を召し上がっていただきました。椅子から立ち上がり、前のめりになりながら動くお皿と睨めっこしてみえる方や自分の好みのネタを頼んでみえる方など思い思いの形で食事を楽しんでみえました。



午後には、敬老の記念式典を行い、米寿を迎えたファミリーに代表で記念品の贈呈を行い、その後、尾張猿田彦神社神官様等が集まれたボランティアグループ旭雅楽会様による雅楽演奏をしていただきました。

日常では触れることができない荘厳な音色と優雅な舞を目の前で鑑賞され、十分堪能されました。ファミリーの皆さまの笑顔がたくさん溢れる充実した一日を過ごしていただきました。

ひだまりの詩

新和楽荘

椅子から立ち上がり、前のめりになりながら動くお皿と睨めっこしてみえる方や自分の好みのネタを頼んでみえる方など思い思いの形で食事を楽しんでみえました。

午後には、敬老の記念式典を行い、米寿を迎えたファミリーに代表で記念品の贈呈を行い、その後、尾張猿田彦神社神官様等が集まれたボランティアグループ旭雅楽会様による雅楽演奏をしていただきました。

日常では触れることができない荘厳な音色と優雅な舞を目の前で鑑賞され、十分堪能されました。ファミリーの皆さまの笑顔がたくさん溢れる充実した一日を過ごしていただきました。

100 百寿

ひゃくじゆ その字のとおり、百歳を迎えることを祝う。百歳以降は毎年祝う。

99 白寿

はくじゆ 「百」の字から引くと「白」。あと二歳で百歳になる長寿を祝う。

90 卒寿

そつじゆ 「卒」の文字の略字「卒」が九と十で成り立っていることから。

88 米寿

べいじゆ 八十八を縦に書くと「米」の字に。日本人の平均寿命を超える長寿の祝い。

81 盤寿

ばんじゆ 将棋盤が九×九、八十マスあることから。半を八十一に分けて「半寿」とも。

80 傘寿

さんじゆ 「傘」の文字の略字「伞」が八十になることから。

77 喜寿

きじゆ 「喜」の草書体の形が七十七に見えることから。「喜」の字の祝いとも。

70 古稀

こき 唐の詩人・杜甫の詩の節「人生七十古来稀なり」にちなむ。

60 還暦

かんれき 満六十歳で干支が一巡し、生まれた干支に還ることを祝う。

還暦から始まる「歳祝い」。その喜びは日々養生の積み重ねにあります。節目ごとに長寿を祝い、次の節目まで、さらなる長生を願い健康を維持しましょう。

節目を祝って健康に。



作詞者三木露風が幼いころの懐かし
い思い出や風景を
まとめたのが、名曲
「赤とんぼ」。
歌碑は彼の故郷・旧
龍野市に建つ。

童謡のふるさと
兵庫県たつの市
「赤とんぼ」
詞 三木露風 曲 山田耕筰
一夕焼け小焼けの 赤とんぼ
負われて見たのは いつの日か
二山の畑の 桑の実と
小籠に捕んだは まぼろしか
三十五で姐や は 嫁に行き
お里のたよりも 絶えはてた
四夕焼け小焼けの 赤とんぼ
とまっているよ 竿の先

シリーズ 第三回



今回は初めて海外の女優さんを取り上げました。偶然にも同じ年産まれの2人ですが、生い立ちは、生家が貧しかったオードリーと大金持ちのグレース、随分違ったようです。Funny Faceのオードリー、Cool Beautyのケリーと当時も比較の対照とされていました。完璧な造形のケリーより、綺麗でチャーミングなオードリーは日本人に好まれ、日本で人気の高さは世界でも有名です。

オードリー・ヘプバーン (イギリス)

[1929年5月4日~1993年1月20日 享年63歳]



イングランド人の父とオランダ人の母のもと、ベルギー首都ブリュッセルで生まれる。生後3日で百日咳による発作のため、心臓停止状態になるも母の必死の心臓マッサージにより蘇生する。5歳でイギリスの寄宿学校に入学する頃に両親は離婚、10歳の時に祖父のいるオランダへ移住。バレエの特訓を受けて有能なバレリーナとなる。第二次大戦中は

反ドイツ運動に従事していた。叔父や従兄弟はドイツの抵抗者であったため、オードリーの目の前で銃殺された。戦争中はチューリップの球根を食べ飢えをしのいだという。戦後、母とスーツケース1個とわずかな財産でロンドンに移り住み、舞台の端役をこなす家族を支えた。『モンテカルロに行こう』の撮影で女流作家に見出され『ジジ』の主演に大抜擢される。アメリカ訛りの無い気品溢れる女優としてアン王女に合格。『ローマの休日』ではアカデミー賞優秀主演女優賞を受賞。多数の映画に主演。3度の結婚を経験、10歳年下のイタリア人精神科医と2度目の結婚をした時に息子ルカをもうける。1993年引退後はユニセフ親善大使として戦地に赴いた。大腸癌の為に亡くなる。『戦争と平和』『ティファニーで朝食を』『マイ・フェア・レディー』



次回は **新春特別** **歌う銀幕スター** をご期待!

グレース・ケリー (アメリカ)

[1929年11月12日~1982年9月14日 享年52歳]



一代で建築業を成功させた父とモデル出身の母との裕福な家庭で何不自由なくフィラデルフィアで生まれ育った。ダンス・ピアノを学び12歳の時に演技に興味を持ち劇団に参加。高校を卒業すると女優になる為に父の反対を押し切ってニューヨークに移り、アメリカ舞台芸術アカデミーに入学。1949年舞台『父』でデビュー。22歳で映画に出演。

ヒッチコック監督のお気に入り女優となり『ダイヤモンドを返せ』『裏窓』『泥棒成金』などヒロインをつとめた。『喝采』でアカデミー主演女優賞を受賞。恋多き女性としてのゲイリー・クーバー、クラーク・ゲーブルなど浮名を流した。カンヌ映画祭で知り合ったモナコ国王レーニエ大公と意気投合、翌56年に結婚。グレース王妃基金、モナコバレイ団などを設立しモナコの芸術や文化に尽力した。娘とドライブ中カーブを曲がりきれず崖から転落、翌日脳内出血で死亡。陰謀説や自殺説まで持ち上がったが事故の原因はいまだ解明されていない。妊娠中にお腹を隠したバックが有名になりケリーバック(エルメス)と改名され今もなお憧れのバックとして有名。



あいふるの里のショートステイは平成18年から長い間ご利用して頂いています。話しかけるとニコニコされていて、「いつもありがとうございます」や「よろしくお願いします」と、言葉が返ってきます。他の利用者さんとも仲が良く一緒に貼り



絵等のレクリエーションをされています。

他の利用者さんやスタッフにいつも笑顔を振りまいて頂いてありがとうございます。これからもお元気な姿を、皆様に見せて頂きたいと思います。

野仲カネヲさんは、大正8年4月1日に四国の高知県でお生まれになりました。その後すぐに九州の大分県に移り住まれました。子供の頃から家事や畑等の家の手伝いを積極的にされていたそうです。

24歳の時に結婚され、その後娘さんをご出産されました。ご主人を早くに亡くされた為、畑仕事等で生計を立て、女手一つで娘さんを一所懸命育てられたそうです。

現在は93歳になられ一宮で娘さんと二人で生活をされています。



今昔物語

第18回



ここでは、「今昔物語」と題しまして、ご利用者の歩まれたさまざまな人生にスポットを当て、若かりし頃の思い出や、現在の生活を語っていただきます。今回はあいふるの里 ショートステイのご利用者、野仲カネヲさんにお話を伺いました。

第二回 介護の豆知識

KAIGO no MAME chishiki



「車椅子のちょっと楽ちゃん」編

車椅子と一言でいっても自力走行や介助用など、種類や形、大きさサイズなどメーカーについても、非常に多種にわたっています。特に自力走行タイプのブレーキ操作が高齢者の方々の力ではやりづらいとの声を聞く事があります。ブレーキの構造も複雑な物もあり、健康者でも「固いな」と感じることもしばしばあるのではないのでしょうか。今回はその中で、ご利用者様ご自身がブレーキのロックや解除を非常に「楽ちゃん」にできる工夫を御紹介します。

右の写真をご覧ください。ホームセンターなどで売っているアルミ製の直径5センチ、長さ30センチほどのパイプを差し込めばOK! テコの原理でブレーキ操作がとっても簡単楽ちゃんになります。ブレーキレバーとの遊びで少しカタカタしますが本当に軽い力で操作できます。是非お試しください。



宮道佳男顧問弁護士の特別講義 開催

7月5日、「宮道佳男法律事務所」代表の宮道佳男先生をご多忙の中お招きして「萩の里」にて特別講義が開催されました。

この特別講義は平成21年より、年に1回法人スタッフを対象に行われており、当日は40名を超える管理者や介護スタッフが参加しました。

宮道先生より多数の介護事故による裁判事例を紹介いただき、その対応処理や重要なポイントなど、とても丁寧かつ解りやすい講義で、改めて気の引き締まる内容でした。



又、今回は宮道先生事務所の若手弁護士の服部綾子先生もご参加をいただきました。弁護士の先生からお話が聞ける機会はとても貴重な経験です。これからも多くのスタッフが参加して介護の現場での大切な事を肌で感じてもらえたらと思いました。



●平成24年度10月～12月行事予定●

	あいふるの里	萩の里	小川の里	新和楽荘	瀬音さくら山荘	風の苑マグノリア
10月	3日 ヤナ鮎外出	7日 服部幸應 池田美保 先生講演会	16日 防災訓練	3日 中島小学校 新和楽荘 合同運動会	11日 お誕生日会 居酒屋	6日 幼稚園運動会 外出
	10日 誕生日外出		24日 供養祭			
	24日 彼岸供養	22日 彼岸供養	26日 交通安全 講習会	30日 秋の遠足	10日 ～ 19日 どぶろく祭り 外出	14日 おやつ作り
	31日 菊祭り					
11月	13日 消防訓練	3日 文化祭	4日 秋祭り	3日 文化祭	8日 お誕生日会 居酒屋	24日 ハーモニカ 慰問
	14日 誕生日外出					
	15日 居酒屋	7日 菊祭り		11日 さくら祭り	30日 運営推進 会議	
12月	12日 誕生日外出	14日 クリスマス会	14日 防災訓練	2日 フラダンス サークル 発表会	7日 クリスマス会	14日 おやつ作り
	16日 クリスマス会					
	20日 晩酌の日	28日 餅つき納会	17日 クリスマス会	14日 クリスマス会	27日 餅つき会 忘年会	28日 餅つき会

※日程は都合により変更される場合がございますので、各施設にお問い合わせ下さい。

編集後記

今回は「田んぼアート」の特集という事で、様々な作品をご紹介いたしましたが、最近では「田んぼアート」は全国に知れ渡り、観光目的でバスツアーが組まれて多くの観光客が訪れています。高度成長期の頃の米作りでは考えられなかった遊び心のあるのが「田んぼアート」です。これからも様々な工夫を凝らした「田んぼアート」がどんどん登場して楽しませて欲しいものです。

祭ばやし58号 編集長K.S



あいがいっぱい あいふるの里 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8441 FAX.0586-78-8485	横丁のデイサービスセンター 産・柿ノ木 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字小山65-1 TEL.0586-78-2171 FAX.0586-78-2172	ライフガーデン 萩の里 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原36-1 TEL.0586-68-7311 FAX.0586-68-5826	風の苑 マグノリア 〒491-0051 一宮市今伊勢町馬寄字東瀬古55-1 TEL.0586-47-6811 FAX.0586-47-6812	雅び・遊び・喜び 田苑そよ風 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2611 FAX.0586-68-5799	ひだまりの詩 新和楽荘 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2311 FAX.0586-68-7337
こはるびより 小川の里 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-73-7011 FAX.0566-73-7010	春のかほり 田苑春風 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-99-6514 FAX.0566-99-6524	あかねぞら 大黒・恵比須 〒444-1213 安城市東端町山ノ神115-1 TEL.0566-48-8111 FAX.0566-48-8110	白川郷 日本一小さな特養 瀬音 さくら山荘 〒501-5503 岐阜県大野郡白川村長瀬字小保木755-1 TEL.05769-5-2141 FAX.05769-5-2170	大川温泉デイサービスセンター しゃくなげ荘 〒501-5506 岐阜県大野郡白川村御母衣316-22 TEL.05769-5-2217 FAX.05769-5-2269	SINCE1989 法人本部事務所 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8438 FAX.0586-78-6135

スタッフ募集中

只今スタッフを募集しております!!

- お問い合わせ
- あいふるの里 TEL: 0586-78-8441 (総務)
 - 萩の里 TEL: 0586-68-7311 (総務)
 - 小川の里 TEL: 0566-73-7011 (総務)
 - 新和楽荘 TEL: 0586-67-2311 (総務)
 - 瀬音さくら山荘 TEL: 05769-5-2141 (総務)
 - 風の苑 マグノリア TEL: 0586-47-6811 (総務)

介護スタッフ
看護スタッフ
ホームヘルパー
夜勤スタッフ



■詳しくはホームページ
愛知慈恵会 検索 GO!!

<http://www.iful-jikeikai.com>